

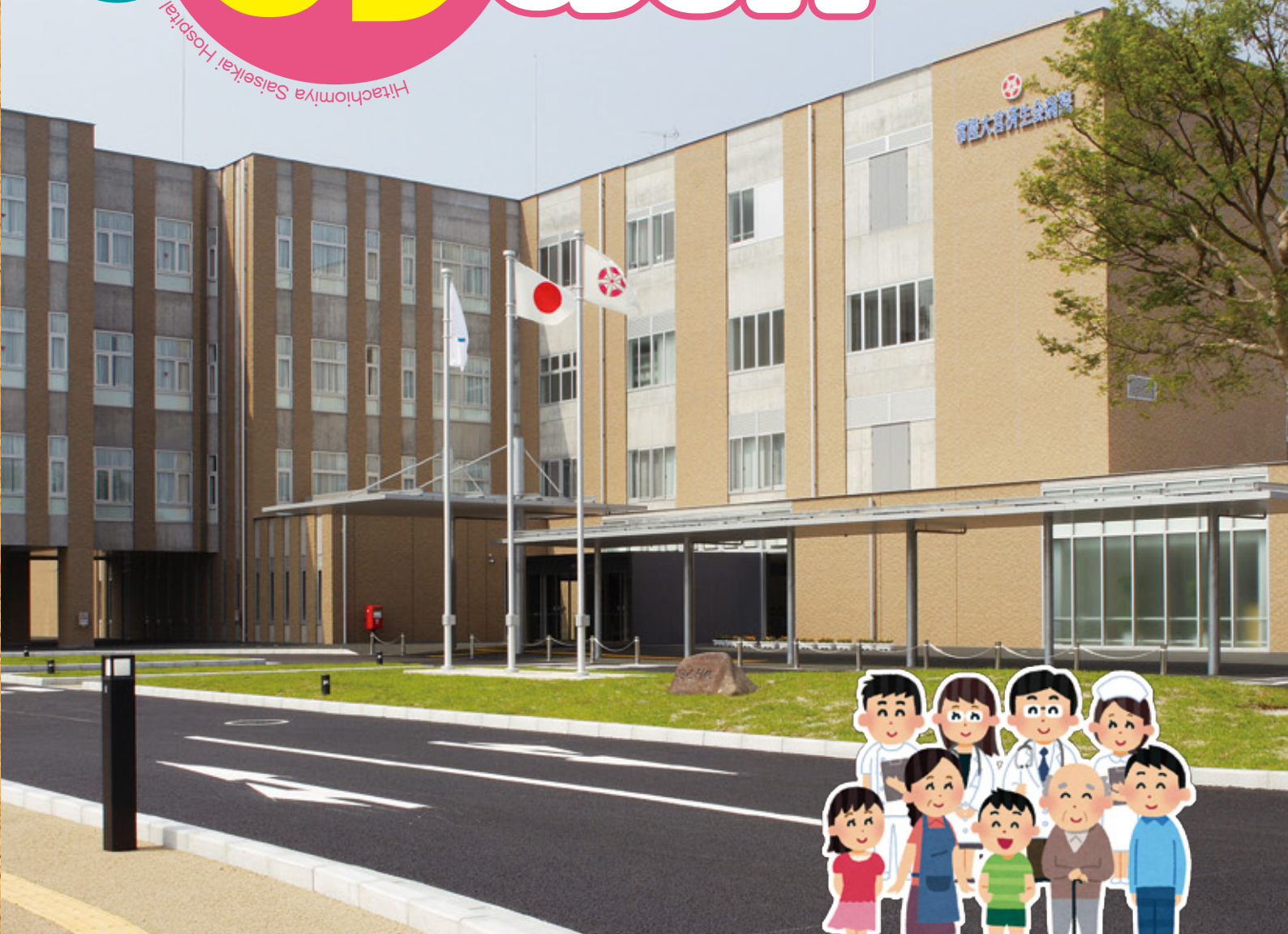
Public relations magazine SAISEI Oh! MIYA

わたくしたち常陸大宮済生会病院と  
皆さんを結ぶ広報誌

さいせい  
済生

# おおみや

Hitachiomiya Saiseikai Hospital



## 特集 済生おおみや 創刊

- 「済生おおみや」創刊にあたって
- シリーズ診療科「外科」
- 激走! 常陸大宮駅伝大会 ほか

2016  
**創刊号**  
冬号

# 常陸大宮済生会病院広報誌

## 「済生 おおみや」創刊にあたって

病院長 河野 幹彦

社会福祉法人済生会には全国に79の病院があります。明治44年2月11日、明治天皇が「恵まれない人々のために施薬救療による済生の道を広めるように」との済生勅語に添えて多額のお手元金を下賜され、それを基金として同年5月30日に創立されました。また、済生会の紋章は「なでしこ」です。初代総裁・伏見宮貞愛親王殿下が創立当時、済生会の事業についてのお心を「撫子の歌」として、「露にふす 末野の小草 いかにと あさ夕かかる わがこころかな」とお詠みになられたのがその由来です。



当院は茨城県北西部の中核病院として平成18年7月3日に診療を開始いたしました。本年は開院して10周年目の節目の年を迎えることとなります。医療スタッフ、特に非常な医師不足で地域の皆様には心配をおかけしておりますが、済生会の精神のもと、地域の皆様の安心と安全を守り、患者中心の質の高い医療を提供し、地域に開かれた病院、地域に貢献する病院を目指して頑張っております。

平成26年から「市民健康教室」、平成27年から「出前健康講座」を開催し、疾病予防、健康維持・増進のための最新の医療情報を提供し、少しでも地域の皆様にお役に立ちたいと考えております。この度、地域の皆様のさらなる身近な存在となるため、常陸大宮病院広報誌「済生 おおみや」を刊行することといたしました。地域の皆様に常陸大宮済生会病院の各部署の現状やトピックス、職員の動向、病院での企画などをお知らせしたいと考えております。季刊（年4回）発行を予定しております。親しみやすい、読みたくなる、次回が待ち遠しくなるような広報誌を目指したいと思っておりますので、地域の皆様にもいろいろなご意見や写真などを含めた情報を提供していただくことを願っております。

今後とも愛読いただき、ご支援、ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

### 正面エントランスにある陶板「夢」

正面エントランスにあります陶板は、大子町にアトリエを構えていたゲルトクナッパー氏（1943-2012）による作品で済生会の紋章「なでしこ」があしらわれています。

東日本大震災において部分的に剥がれ落ちるなど被害をうけましたが、震災の記憶を残すため新しく作り変えるのではなく、破片を利用し作者の手により修復が行われました。

## 出前健康講座

依頼募集中

地域の皆さまの健康づくりを推進するため、常陸大宮済生会病院の職員が皆さまのところへお伺いし、健康に関する講話や健康相談を行います。

■ 日時：応相談

■ 会場：常陸大宮市内（ご用意いただいた会場へお伺いします）

■ 費用：無 料

■ 開催希望の1ヶ月前までにお申し込み下さい

お問い合わせ

0295-52-5151 総務課までお気軽にお問い合わせください。

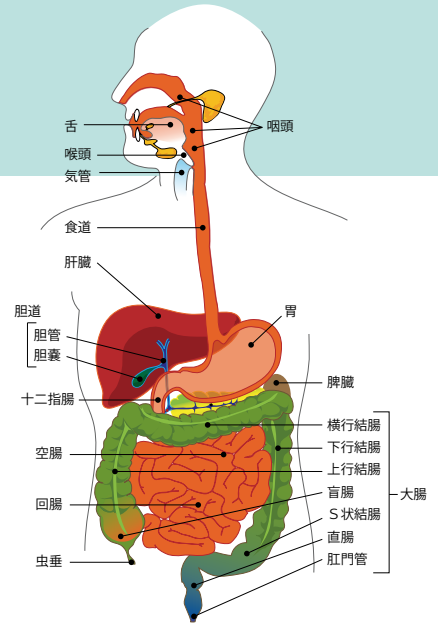


シリーズ  
診療科  
第1回

# 外科

当院の各診療科をご紹介します

副院長 小島正幸



一般には、外科というと消化器外科を指すことがほとんどです。「消化器外科」とは、「ひと」が生きていくのに必要なエネルギーを得るために食べた物を、消化・吸収・排泄・代謝・貯留する「消化器」に病気がおきた場合、手術によってそれを治療する診療科です。

消化器は、食道・胃・十二指腸・小腸・大腸・肛門、肝臓、脾臓、胆道、膵臓という領域に分けられます。

おなかの救急疾患（すぐにでも処置が必要な生死にかかわる病気）の治療や、消化器のがん（食道がん、胃がん、大腸がん、肝臓がん、膵臓がんなど）の診断をし、手術でなおし、抗がん剤の治療をしているのが消化器外科です。

骨折は整形外科、肺の手術は呼吸器外科、心臓や下肢静脈瘤などは心臓血管外科が治療する診療科です。

## 消化器外科 が扱う 病気

### ■ 消化器がん

食道がん、胃がん、結腸がん、直腸がん、肝臓がん、胆嚢がん、胆管がん、膵臓がんなど

### ■ 腹部救急疾患、炎症性疾患

虫垂炎（盲腸）、胃十二指腸潰瘍穿孔、腹膜炎、胆嚢炎、腸閉塞、潰瘍性大腸炎など

### ■ その他

ヘルニア（脱腸）、胆石、痔なども消化器外科のあつかう病気です。また、腹腔鏡による手術、肝臓や膵臓の移植も消化器外科が行う治療のひとつです。

## 消化器外科医の仕事



### ■ その1

関連する他科（内科、放射線科など）の医師とともに、病気の広がりや進行具合を診断します。

がんの場合、手術法ばかりでなく放射線療法、抗がん剤治療などを含めて、最適な治療法を検討します。

手術を行う場合には、手術の方法、手術によって切り取る範囲、切り取る手順などを決めたり、手術前の準備（栄養管理、安全の確認とその対策など）を行います。この準備に数週間を要することもあります。

### ■ その2

消化器がんの手術では通常2名以上の外科医、1名の麻酔科医、2名の看護師が必要です。手術によっては10数時間に及ぶものもあります。



手術前には、病気の状況や手術方法および治療成績や合併症（手術が原因となって起こる別の病気）などについて説明を行います。手術後には、行われた手術の説明を行います。



### ■ その3

手術後は、病棟を回診し、注意深く手術後の患者さんの状態を観察し、必要な検査やキズの処置などを行います。

### ■ その4

手術ばかりでなく外来での診察を担当し、また内視鏡や超音波による検査なども行います。

がんの患者さんに対する化学療法（抗がん剤治療）も行います。また、がんによる痛みを取り除くことも、消化器外科医の重要な仕事のひとつとなっています。



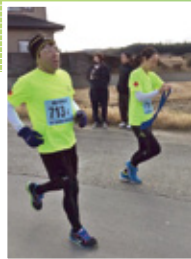
当院は、2006年7月に開院し外科の手術も開始しました。

鼠径ヘルニア嵌頓に対する緊急手術が第1例でしたが、2015年12月までに約2000例の手術を行いました。最高齢は、96歳の方でした。主な手術は、下記の通りです。



■ 胃・十二指腸	190例（腹腔鏡下9例を含む）	■ 肝・胆・膵腫瘍	66例
■ 大腸（結腸・直腸）	396例（腹腔鏡下83例を含む）	■ 肛門	106例
■ 虫垂切除	168例（腹腔鏡下15例を含む）	■ 小腸（イレウス）	97例（腹腔鏡下17例を含む）
■ 胆嚢・胆管（胆嚢結石症など）	327例（腹腔鏡下231例を含む）	■ 乳腺・甲状腺	41例
■ ヘルニア（単径、腹壁癒痕など）	470例		

# 激走 常陸大宮 駅伝大会



平成 28 年 2 月 7 日 (日) 第 11 回常陸大宮駅伝大会が行われました。

昨年当院では、小島副院長を中心としたチームを結成し、同大会へ初めて挑戦しましたが、力及ばず最後の最後に繰り上げスタート (制限時間内にタスキが繋がらない) というほろ苦い結果に終わりました。



しかし今年は、昨年の経験を活かしチーム一丸となって、最後までタスキをつなぎ無事ゴールし、昨年のリベンジを果たすことができました。

駅伝は「仲間を信じ、仲間のために走る」と言いますが、今年はまさにその思いで走った結果だと思います。選手

のみならず、関係者の皆さん、沿道で声を振り絞って応援して下さいました皆さんなどたくさんの方々に感謝です。

駅伝は仲間を信じる気持ち、最後まで諦めない気持ち、励まし合う事の大切さなど、多くの事を学ぶことができます。

来年もさらに高い目標を掲げ挑戦していこうと思います。走っている方、走ってみたい方！タイムが速くても遅くても問題ありませんよ！是非一緒に走りましょう。

Let's enjoy RUNning ★

(臨床検査科 鈴木 敦子)

ひたまる



## 誕生秘話 済生おおみや

広報委員会では広報誌創刊にあたり、タイトルを職員から広く募集しました。

その結果 40 件を超えるたくさんのタイトル案が集まり、委員による厳正な検討および投票によって前田玲子看護師 (4 階病棟) 発案の【済生おおみや】が採用されました。



河野院長と 発案者 前田看護師

### 発案者コメント

広報誌創刊おめでとうございます。今回の広報誌のタイトルは平仮名でシンプルな言葉を使う事で年齢を問わず、広報誌を見て頂けるように工夫しました。これから【済生おおみや】が多くの方に読んで頂けるように願っています。

4 階病棟看護師 前田 玲子

社会福祉法人 済生会支部 茨城県済生会

# 常陸大宮済生会病院

〒319-2256 茨城県 常陸大宮市 田子内町 3 0 3 3 番 3

☎ 0295-52-5151 FAX 0295-52-5725

### 診療科目

内科 / 循環器内科 / 呼吸器内科 / 消化器内科  
 内分泌・代謝内科 (糖尿病・脂質異常症) / 小児科 / 外科  
 消化器外科 / 整形外科 / 脳神経外科 / 泌尿器科  
 肛門外科 / 形成外科 / 皮膚科 / 放射線科

### 外来受付時間

午前 8:30 ~ 11:00 (祝日を除く) 月~金土

※ 診療科により受付時間・曜日が異なる場合がありますのでお問い合わせください。

### 休診日

土曜日 (第2・4を除く)、日曜日、祝日

### 予約の変更は

午後 3:00 ~ 5:00 月~金

☎ 0295-52-5151 予約担当



<http://ho-saisei.jp>

お知らせ・休診情報  
最新情報はこちらで

